

# 山城



まじめな質屋

**金・プラチナ 高価買取!**  
 京阪くずは駅前  
 (有)橋本質店  
 072(856)1234

南部支社  
 〒613-0033  
 久御山町林高黒1-8  
 代表 0774(45)1212  
 FAX 0774(45)1214  
 nanbu@mb.kyoto-np.co.jp  
 .....  
 京田辺・学研総局  
 〒610-0334  
 京田辺市田辺中央1-1-5 BITダイエビル3F  
 代表 0774(63)7433  
 FAX 0774(68)1414  
 kyotanab@mb.kyoto-np.co.jp

## 平安装束の行列 国家安泰願う

### 石清水八幡宮で石清水祭

八幡市八幡の石清水が執り行われた。平安八幡宮で15日未明から装束に身を包んだ500人、夜にかけて、石清水祭。0人の行列が祭神の八幡大神とともに男山を下りて山麓の頓宮に移り、国家安泰を願った。863年に始まった生き物の霊を慰める石清水祭、奈良の春日祭とともに三大勅祭とされている。



祭神を移し、頓宮を出発して山上に戻る鳳轡(八幡市八幡石清水八幡宮)

清水放生会が起源で、948年に天皇の勅使が供物を届ける勅祭になったと伝わる。京都の葵祭、奈良の春日祭とともに三大勅祭とされている。午前3時ごろに神体を載せた鳳轡3基が山上の本殿を出発し、頓宮に到着。朝に頓宮に近い安居橋やその周辺でハトや魚を放つ放生行事が行われ、頓宮境内で舞楽や演武が奉納された。

クライマックスの「遷幸の儀」は午後5時ごろに始まり、祭神が頓宮から鳳轡に移され、再び山上へと戻った。(中西英明)

## 中秋の名月に合わせ 音楽や茶席楽しんで

久御山・旧山田家住宅で24日催し



会場となる旧山田家住宅(久御山町東一口)

かつて巨椋池の漁業者の元締をしていた山田家の邸宅で、国登録有形文化財となつてい

として、市民グループ「東一口ふる里を学ぶ会」や「久御山茶道サークル」、町と町教育委員会が企画した。尺八やマンドリン演奏のほか、邸宅の見学、学芸会メンバーによる手作り団子と久御山茶道サークルによる抹茶を味わう茶席もある。演奏は入場無料。茶席は500円で先着30人。茶席の希望者は、コース①(茶席、演奏、見学、演奏の順)、コース②(見学、演奏、茶席、演奏の順)のうち希望するコースを選び、平日に町教委社会教育課075(63)9980へ申し込む。(杉原慶子)

## デイ利用者と地域住民が交流

久御山・さつき苑まつり歌、盆踊り和やか

「デイサービスの利用者と地域住民が交流する」さつき苑まつり歌、盆踊り和やか

## 引きこもり 将来へ一歩

引きこもりの若者、将来への一歩

「手話もできないし、農業もやることがない。大丈夫かな」。精神疾患を抱えている相良健太さん(27)は不安でいっぱいだった。

2015年7月に就労支援事業所「さんさん山城」の利用を始めた。10年以上

は親にも先生にも言えなかった。先生に無理やり学校へ連れて行かれることもあった。小学6年の時、通っていた病院で初めて親らに事実を話した。中学は一度も登校しなかった。「いじめた人たちが学校にいて、またいじめられるかと思った」。親と外出することもあったが、「自分を人に見られるのが嫌。他人から悪口を言われている気がする」と思った。

高校に進学せず、家にこもり、パソコンでゲームばかりした。週1回、児童相談所に通いながら将来への不安を抱いた。「これから先どうしよう」「中卒で仕事に就けるのかな」「生きてても意味ないかな」。悩んで、死も考えたという。

京田辺市障害者生活支援センターの相談員から就職活動を勧められ、複数の事業所を見学した。「さんさん山城」で農業を体験し、「体を動かすのが気持ちいい」と思った。

最初のころは週3日、昼に働いた。自分からは話さなかつたが、ろう者から手話で熱心に話し掛けられ

た。最初はしんどかつたが、徐々に心がほぐれた。仕事も優しく教えてくれた。手話の本を買い、指文字を覚えた。

### 仕事を覚え笑顔

相良さんの後に、知的障害のある30代男性が入所した。「いつも笑っていて、楽しそうに働いている。僕も毎日行きたい」。週5日通うようになり、「自分がめっちゃ変わった。明るくなりました。みんなと話せて楽しい」と笑顔を見せる。

今は主に菓子作りを任せられている。「師匠」と呼ぶ利用者の先輩に教わり、手話も交え、抹茶クッキーを焼く。父の正一さん(66)は世界の広がった息子に、「良い方々にお世話になった。うれしい」と喜びをかみしめる。

先月、ミニバイクの免許を取った。さんさん山城の職員から「行動範囲が広がる」と勧められていた。ろう者の仲間が手話の拍手で喜んだ。正一さんに中古のバイクを買ってもらい、さんさん山城に通っている。「ここで働き、もらったお金で父に返したい」。うれしそうに新たな目標を語った。

**休日診療所** 16日 (受付時間)

【宇治】前9時半～11時半、後1時～4時半。内科・小児科・歯科。宇治市宇治下居13の2。(39)94300。

【城陽】前9時50分～11時半、後1時～4時半。内科・小児科。城陽市高野久保田1の1。(55)1112。

【八幡】前11時半～後5時半。内科・小児科・歯科。八幡市八幡園内73の3。075(688)3001。

【京田辺】前8時半～後2時半。内科・小児科。木津川市木津上戸15。(73)99888。

【相楽】前8時半～後02時半。内科・小児科。木津川市木津上戸15。(73)99888。

◇ 小児の救急医療は、木津川市と相楽4町村(京都山城総合医療センター)02575(前8時半～翌日08時半)▽それ以外の地域(宇治徳洲会病院20)11111。田辺中央病院(6)31111(いずれも24時間体制)。

※市外局番がない場合は、いずれも「0774」です。



カラオケの歌に拍手を送る利用者ら(久御山町久御山・さつき苑)

さつき苑が主催して、参加者約50人がカラオケやヨーヨー釣り、踊り手団体が披露する盆踊りなどを楽しんだ。

おり、今年が3年目。土曜午前のデイサービスに引き続いて、午後

日の当たる場所

生きがい

相良 健太さん (27) 京田辺市

# さんさん山城で働く



抹茶クッキーを作る相良さん(写真右)。師匠の井上裕さん(左)も信頼を寄せている。京田辺市興戸・さんさん山城